

令和6年度 学校運営協議会委員評価報告書

学 校 名 湯梨浜町立東郷小学校
校 長 名 福田早由里

評価日 令和7年2月14日(金)

評価	自己 評価	関係者 評 価	提言・改善策等
(1) 学ぶ意欲の向上と 確かな学力の向上	B	B	・現在行っているICT活用についての記載を行うこと。班学習やICTを活用し、自分たちで学習を進めたり、深めたりしてほしい。 ・発表を大きな声でできるように、みんなが分かる発問を行い、自信をつけてほしい。 →児童一人一人の学びの充実のための全員参加の授業づくり（ペア、トリオ、班活動等）を進めていく。自分の考えを持ち、工夫して表現する子どもの育成に重点をおく。
(2) 支え合い高め合う 人間関係づくり	B	A	・「信頼関係を作るために対話をすること」、「早期に報告・連絡・相談をすること」が教員アンケートで100%であり、先生方が同じ方向を向いて実践されていることがわかる。保護者にも伝わっている。誇りと自信を持って頑張してほしい。 →今後も一人で抱え込まず、組織的対応ができるチーム東郷を推進していく。
(3) 健やかでたくましい 心と体づくり	B	B	・早起きについて何時なら早起きなのか。難しいのではないかと。「10分早く起きよう」等子どもたちができるような取組がいいのではないかと。 →基本的な生活習慣が定着するように、学校と家庭が連携していく。 →運動に親しむことをめざしているので、外遊びだけでなくてもよいのではないかと。児童アンケートの項目を変更する。「休憩時間、体を動かして遊んでいる。」
(4) 地域に根ざし開か れた学校づくり	A	A	・先生方からボランティアのリクエストを出してもらおうと良い。算数や理科や社会など、教科でも協力する。 →リクエストの窓口を置き、出しやすい体制を整える。

(様式5)

総合評価	B	A	・中国四国家庭科教育研究大会では、日頃の学習の積み上げが感じられた。すばらしい発表だった。先生方の頑張りが伝わった。 ・全国学力学習調査の質問紙において、「友達関係に満足していますか。」が 100%であった。保護者アンケート「学校の様子」ではすべての項目で肯定的な回答が9割をこえた。とても高い数値であり目標を達成しA評価で良いと思う。
------	---	---	--